

外国語科 1年生 学習計画と評価基準について

節	学習時期	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Unit 0	4月	[知識]小学校で習った英語表現の意味・用法、アルファベットの名前と音や、大文字・小文字について理解している。 [技能]小学校で習った英語表現やアルファベットの音と文字の理解をもとに、あいさつや好きなものなどを伝え合ったり、アルファベットの音を聞いて文字がわかり、声にだして読んだりする技能を身につけている。	初対面の相手と知り合うために、好きなもの、入りたい部活動などについて、小学校で習った英語表現を用いて、おたがいの考えや気持ちなどを伝え合っている。	初対面の相手と知り合うために、好きなもの、入りたい部活動などを伝え合ったり、アルファベットの音を聞いて文字を予測したり、声に出して単語を読んだりしようとしている。
Unit 1	5月4月下旬	[知識]be動詞と一般動詞、助動詞canを用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]名前や出身地、好きなものやできることなどについて、be動詞や一般動詞、助動詞canなどを用いてコミュニケーションを行う技能を身につけている。	おたがいのことをよりよく知るために、名前や出身地、好きなものやできることなどについて、簡単な語句や文を用いて即興でたずねたり答えたりしている。	おたがいのことをよりよく知るために、名前や出身地、好きなものやできることなどについて、簡単な語句や文を用いて即興でコミュニケーションを行おうとしている。
Unit 2	5月	[知識]This [That, He, She] is …., 疑問詞whatやwho, howを用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]身近な人やもの、普段の行動などについて、This [That, He, She] is …. の文や疑問詞whatやwho, howを用いてコミュニケーションを行う技能を身につけている。	おたがいのことをよりよく知るために、身近な人やもの、普段の行動などについて、簡単な語句や文を用いて情報を即興で話したり、たずねたり答えたりしている。	おたがいのことをよりよく知るために、身近な人やもの、普段の行動などについて、簡単な語句や文を用いて情報を即興でコミュニケーションを行おうとしている。
Unit 3	6月	[知識]疑問詞whereやwhen, I want to …., How many …? を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]場所や日時や持ち物、希望や夢について、疑問詞whereやwhen, I want to …., How many …? などを用いてコミュニケーションを行う技能を身につけている。	おたがいのことをよりよく知るために、場所や日時や持ち物、希望や夢について、簡単な語句や文を用いて情報を即興でたずねたり伝えたりしている。	おたがいのことをよりよく知るために、場所や日時や持ち物、希望や夢について、簡単な語句や文を用いて情報を即興でコミュニケーションを行おうとしている。
Unit 4	6月	[知識]命令文や〈What+名詞…?〉の文の形・意味・用法を理解している。 [技能]相手に対する指示や助言、時刻や相手が好きなものについて、命令文や〈What+名詞…?〉の文などを用いてコミュニケーションを行う技能を身につけている。	道案内をしたり、時刻や相手のことを知ったりするために、簡単な語句や文を用いて即興で指示や助言をしたり、たずねたり答えたりしている。	道案内をしたり、時刻や相手のことを知ったりするために、簡単な語句や文を用いて即興でコミュニケーションを行おうとしている。
Unit 5	7月	[知識]前置詞, like [enjoy] …ing, be good at …ing, 動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能]ものの場所や自分が好きなこと、体験したことなどについて、前置詞, like [enjoy] …ing, 動詞の過去形などを用いてコミュニケーションを行う技能を身につけている。	ものの場所を伝えたり自分のことを知ってもらったりするために、ものがどこにあるかや好きなこと、体験したことなどについて、簡単な語句や文を用いて伝え合ったり話したりしている。	ものの場所を伝えたり自分のことを知ってもらったりするために、ものがどこにあるかや好きなこと、体験したことなどについて、簡単な語句や文を用いてコミュニケーションを行おうとしている。
Stage Activity 1	7月	[知識]Unit 5までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。[技能]自分が好きなことについて、読んだ内容を参考に情報を整理し、Unit 5までの学習事項を用いて、つながりのある文章を書く技能を身につけている。	自分のことを知ってもらうために、自分が好きなことについて、情報を整理してつながりのある文章でポスターを書き、おたがいに読んで感想を伝え合っている。	自分のことを知ってもらうために、自分が好きなことについて、情報を整理してつながりのある文章でポスターを書こうとし、おたがいに読んで感想を伝え合おうとしている。
Unit 6	9月	[知識]三人称単数現在形の文の形・意味・用法を理解している。 [技能]三人称単数現在形などの理解をもとに、家族や身近な人について、理解したり伝えたりする技能を身につけている。	友達などのことをほかの人に知ってもらうために、趣味などについてインタビューしてわかったことを整理して、まとまりのあるスピーチをしたり紹介文を書いたりしている。	友達などのことをほかの人に知ってもらうために、趣味などについてインタビューしてわかったことを整理して、まとまりのあるスピーチをしたり紹介文を書いたりしようとしている。

Unit 7	1 0 月	[知識] 代名詞や疑問詞which, whoseを用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能] 代名詞や疑問詞which, whoseなどの理解をもとに、人やものについて話される内容を聞き取ったり、やり取りをしったりする技能を身につけている。	人や文化、言葉や食べ物などについて知るために、人やものについての情報を聞いたり読んだりして整理し、簡単な語句や文を用いて、やり取りをしったり書いたりしようとしている。	人や文化、言葉や食べ物などについて知るために、人やものについての情報を聞いたり読んだりして整理し、簡単な語句や文を用いて、やり取りをしったり書いたりしようとしている。
Unit 8	1 1 0 月 下 旬	[知識] 現在進行形を用いた文や感嘆文の形・意味・用法を理解している。 [技能] 現在進行形や感嘆文などの理解をもとに、人が今していることや、感動や驚きの気持ちを伝え合ったりする技能を身につけている。	現在の状況を伝えるために、人が今していることや、感動や驚きの気持ちを伝え合ったり話したりしている。	現在の状況を伝えるために、人が今していることや、感動や驚きの気持ちを伝え合ったり話したりしようとしている。
Unit 9	1 2 1 月 下 旬	[知識] 不定詞（名詞的用法）や〈look+形容詞〉を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能] 不定詞（名詞的用法）や〈look+形容詞〉の理解をもとに、したいことやする必要のあること、人やものの様子についての話し手の視覚的な判断について、理解したり伝えたりする技能を身につけている。	世界や地域の問題について伝えるために、自分がしたいことや人やものの様子などについて、概要を捉えたり、思いを伝え合ったり書いたりしている。	世界や地域の問題について伝えるために、自分がしたいことや人やものの様子などについて、概要を捉えたり、思いを伝え合ったり書いたりしようとしている。
Unit 10	1 月	[知識] 一般動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能] 一般動詞の過去形の理解をもとに、過去にしたことについて、理解したり伝えたりする技能を身につけている。	最近の出来事や冬休みの思い出などを伝えるために、過去にしたことについて、簡単な語句や文を用いてたずねたり答えたり書いたりしている。	最近の出来事や冬休みの思い出などを伝えるために、過去にしたことについて、簡単な語句や文を用いてたずねたり答えたり書いたりしようとしている。
Unit 11	2 月	[知識] be動詞の過去形やThere is [are] …., 過去進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能] be動詞の過去形やThere is [are] …., 過去進行形の理解をもとに、過去の状態や気持ち、過去のある時点にしていたことについて理解したり伝えたりする技能を身につけている。	一年の思い出を伝えあったり町の紹介をしたりするために、過去の状態や気持ち、町の施設などについて、簡単な語句や文を用いて伝え合ったり書いたりしている。	一年の思い出を伝えあったり町の紹介をしたりするために、過去の状態や気持ち、町の施設などについて、簡単な語句や文を用いて伝え合ったり書いたりしようとしている。
Stage Activity 2	3 月	[知識] Unit 11までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能] 思い出に残った学校行事について、Unit 11までの学習事項を用いて発表する技能を身につけている。	好きな有名人がどのような人かを伝えるために、その人についての質問をして答えたり、紹介する文章を書いたりしている。	好きな有名人がどのような人かを伝えるために、その人についての質問をして答えたり、紹介する文章を書いたりしようとしている。
具体的な評価の方法		①授業中に生徒の言語活動の取り組み状況を観察する。（思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度） ②課題で提出した英文の評価およびインタビューテストをする。（知識・技能） ③Mini Activityの活動で使用したワークシートやノートで理解度や取り組み状況などを評価する。（知識・技能） ④Unit Activityの活動で使用したワークシートやノートで理解度や取り組み状況などを評価する。（思考・判断・表現） ⑤本文の音読を教員または生徒同士が評価する。（知識・技能、思考・判断・表現） ⑥本文の内容について聞いたり読んだりしたことを、筆記テストをする。（知識・技能、思考・判断・表現） 小テスト／中間・期末・学年末考査など ⑦テーマの説明に用いられる語句や文法事項及び表現を理解しているか筆記テストをする。（知識・技能） ⑧パフォーマンステストをする。（知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度）		